



# きぬがさ

〈校訓〉 時を守り 場を浄め 礼を正す

No.11 衣笠中学校だより

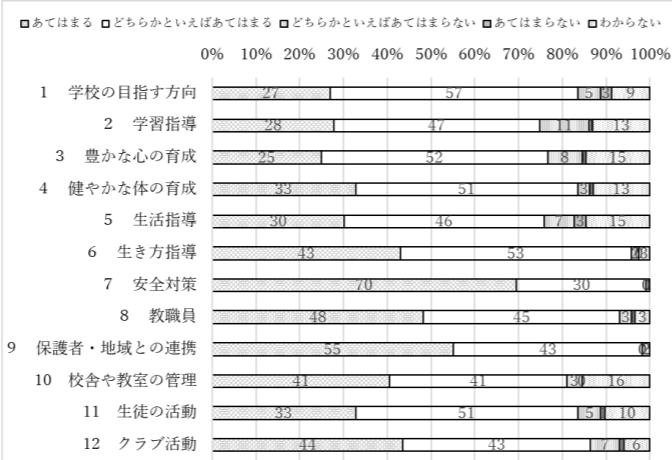
令和6年2月22日

田辺市立 衣笠中学校

校長 嶺口 善一

## 『学校評価アンケート結果』より

全体的にみて、12項目のうち9項目において昨年度より向上しており、本校教育活動に一定の評価をいただいたことについて大変有難く思います。昨年度まで課題であったE評価（わからない）が減少しており、新型コロナウイルス感染症による規制が緩和され、学校へ足を運んでくださる機会が増えたことによるものと感じております。また、本校の更なる教育向上のため、多くのご意見やご感想もいただきました。一つ一つ真摯に受け止め全職員で共有し、生徒一人一人のために力を注いでいきたいと考えております。今後も生徒がこれからの時代を生き抜いていくことができる力の育成を旨として教育活動を充実させてまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。



## 衣笠ミニ町内会 清掃活動

2月14日、全校生徒で地域の清掃活動を行いました。それぞれの生徒が、住んでいる町内会ごとに分かれての作業です。当日は天候にも恵まれ、暖かい陽気の中、8グループが清掃活動を行いました。リーダーの中には、数日前に下見をしていた人もいたようです。ゴミのなさをうらな場所、ガードレールをきれいにしました。（上の写真です）

作業が終わり、先生方が職員室に全員戻ってきた頃一本の電話がかかってきました。地域の男性からでした。「作業終わって解散したけど、女の子がまだやりますと言って1人で作業しているので、見に来てやってください。」とのことでした。彼女は、塾に行くまで時間があるので、作業をしていたようでした。区長さんをはじめ、地域の方々に参加していただいたグループもありました。

11月から始まった「衣笠ミニ町内会」の取組。今年度はいったん終了しますが、来年度はさらに具体的な町内会への参画を進めていきたいと思っております。



## 人権を考える集いー被爆ピアノと平和への祈り

2月17日(土)紀南文化会館大ホールで「人権を考える集いー被爆ピアノと平和への祈り」が開催されました。第3部「平和コンサート」で本校2年生の大来帰柚香さんが、「アルデバラン」「ふるさと」2曲のピアノソロ演奏を行いました。どの世代にもなじみのある「ふるさと」を素晴らしい表現力で演奏しました。また、合唱部の皆さんは「花の街」「いのちの歌」の2曲を披露しました。「いのちの歌」は竹内まりやさんの名曲で、4名の部員で見事に歌い上げました。当日は撮影禁止で、写真を掲載できないのが残念です。

# 令和6年3月号 万呂公民館報

発行：田辺市万呂公民館  
館長：向井 洋一  
主事：橋 亜門  
田辺市中万呂46番地の3  
TEL：25-1554  
FAX：81-3740

## 人権学習会を開催しました！

2月26日（月）、万呂公民館で人権学習会を開催しました。この日は和歌山県消費生活センターの大串和加子氏にお越しいただき、消費者トラブルやネットリテラシーについてお話していただきました。

講演では、消費者トラブルについて、和歌山県で実際に起こった事例を挙げながら説明していただきました。和歌山県では、特殊詐欺の被害数自体はあまり増減していませんが、被害総額は過去三年の間に約4倍にもなっているそうで、今後も増えていくのではないかというお話でした。特に事例として多いのは点検商法だそうです。点検商法とは、家庭を訪問して、あたかも正規の点検の振りをしながら断りきれない状態にしておいて、不必要又は法外な価格のリフォーム工事や商品交換、駆除作業等を行う契約を取る商法です。具体的には、“「無料点検をしている」等と言って訪問して来たことから、床下の点検をさせたところ、「床下に水が溜まっており工事が必要だ」等と嘘をつかれ、不必要な工事をされた”といったものがあります。このような点検商法の対策として、無料点検するなどと言って訪問する業者は、相手にせず、きっぱり断るとすることが重要になるそうです。

また、近年インターネットを利用した詐欺が増加しているようで、架空請求メールやネット広告からFX詐欺に引っかかってしまうことも多いそうです。スマホやパソコンの普及により、すぐに何か調べられたり、買い物が出来たりと便利な反面、情報の取り扱い方や、誤った判断をすることで、詐欺などの犯罪に巻き込まれてしまいます。

特殊詐欺を未然に防ぐためには、正しい知識を身につけることが重要であることが分かりました。また、実際に被害に遭ってしまった場合や怪しいと感じた場合は、すぐに消費生活センター（TEL：24-0999）に相談することも大切であると感じました。

講師を務めていただいた大串様、学習会に参加して下さった地域の皆様、ありがとうございました。





## 万呂地域に伝わる伝説

万呂地域には、昔から伝わる伝説がたくさん存在しています。今回は、その一部を紹介したいと思います。これを読んで気になった方は、実際に現場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

### 〈蛇神さん〉

下万呂目座の奥にある通称平田池のほとりに「蛇神（じゃがみ）さん」とよばれ親しく信仰を集めているお宮がある。

今から約三百年前のこと。この池のほとりにひとりの信仰深いおばあさんが住んでいた。ある日、おばあさんが池の縁を歩いていた時、一匹の白い蛇が銀色に輝く体を水面にすべらせて、こちらの方に泳いできた。そこでおばあさんは少しも恐がらず、「あなたは神様のお遣いですか。もしそうなら私の着物の裾にお入りください。」と蛇に問いかけて、その場にひざまずくと、蛇は、するりと裾に入った。おばあさんは思わず手を合わせた。

その夜、夢の中にこの白い蛇が現れて、「お前は、なかなか熱心な信仰心の持ち主だ。明日の朝起きて、庭の桶の中を見てみよ。その中に七銭のお金と米三合が入っている。それを食べて百まで生きよ。そしてわしのそばに来い。」というお告げをくださった。

翌朝庭に出てみると、そのお告げのとおり、桶の中にお金とお米が入っているではないか。その時、おばあさんは七十三歳だったが、お告げを守り、そのお米を食べ、毎日蛇神さんを拜んだおかげで、百まで生きることができた。

また、ある時、このおばあさんが、ホウソウの木の苗を蛇神さんの庭へ逆さまにして植えて「蛇神さん、もしあなたに神様のご利益があるのなら、この芽を出してください。」と念じたところ、そこから芽がでて、見事な大木になったという。

その後、この池のほとりにお社がたてられ、「蛇神さん」として祀られた。蛇神さんは、靈験あらたかな神さんで、多くの人びとの願いをかなえ、病を治してくれた。その不思議が口伝えに広まって、遠くからも多くのお参りを集めるようになった。昭和の初年のころには、旧暦の十二月二十三日の蛇神さんのお祭りには、餅まきが行われ、相撲が奉納され、参拝客相手の店も出て、たいそうにぎわったという。現在このおばあさんは蛇神さんの近くに「観世音菩薩」として祀られている。

最近（約30年前）朽ちかけたお社を改築した際、その土台の石を壊したところ、右から白蛇が、右から黒蛇が現れたそうだ。この二匹の蛇こそ、蛇神さんの化身かもしれない。

引用文献 「郷土誌 ふるさと万呂」

### 明るい笑顔 街いっぱい運動

【実施日時】 3月1日（金）7:30～8:00

【実施場所】 学校、自宅前、交差点など



### 移動図書館「べんけい号」

【日時】 3月1日（金）15:05～15:45

4月1日（月） 同上

【場所】 万呂コミュニティセンター

※ 貸出カードをご持参ください。



## 〈1年生 昔の遊び〉

2月9日に万呂の「寿会」、秋津の「笑くぼの会」の皆さんが来てくださり、1年生がむかしの遊びを体験しました。

あやとり、お手玉、めんこ、竹ぼっくり、竹とんぼ、ぶんぶんごま、ゴムとびなど、学校ではしたことのない様々な昔の遊びを用意してくださいました。



たくさんの体験をさせていただき、子どもたちはとても楽しんでいました。優しく教えていただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。



## ☆☆☆ 3月の主な行事予定 ☆☆☆

- 1日（金）明るい笑顔街いっぱい運動 交通指導 セーフティネットの日  
安全点検 参観日・育友会定期総会・学年総会
- 2日（土）Home of Spirits コンサート（合唱部出演）
- 5日（火）スクールカウンセラー来校 青少年育成市民会議
- 6日（水）ALT（外国語指導助手）来校
- 7日（木）3年生校区清掃活動 会津校区協議会役員会
- 8日（金）6年生お別れ遠足
- 10日（日）合唱部 ありがとうコンサート
- 11日（月）ALT（外国語指導助手）来校 6年生ドローン教室（6-1、6-3）
- 12日（火）6年生薬物乱用防止教室 6年生ドローン教室（6-2）  
6年生「きしゅう君の家」へお礼のお手紙
- 13日（水）会津校区協議会常任委員会
- 14日（木）北部補導委員会
- 15日（金）育友会街頭指導 交通指導
- 20日（水）春分の日
- 21日（木）卒業式
- 22日（金）修了式
- 29日（金）離任式

